

Microsoft Volume Licensing

ボリューム ライセンス  
サービスセンター (VLSC)

# 初めてガイド

VLSC の操作方法をわかりやすくご紹介

2015 年 10 月

第 7 版

ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) について .....	4
1 VLSC をお使いになる前に .....	5
2 アクセス権限の申請と承認.....	9
3 ライセンス情報の確認.....	14
4 ソフトウェアとプロダクトキーのダウンロードの書.....	18
5 ソフトウェアアシュアランス特典の有効化の書 .....	20
6 サブスクリプションの管理の .....	24

## 本ガイドおよびその他のガイドについて

本ガイドは、ボリュームライセンスサービスセンター (VLSC) を初めてご利用いただくお客様に向けて、サイトの基本的な操作方法をご紹介したガイドになります。

お客様がご利用になりたい機能、メニューについて、ステップごとに操作手順をご紹介しています。ガイドをご覧いただきながら操作することで、VLSC を初めてご利用いただく方でも容易に操作が行えるようになります。さらに、VLSC についてそれぞれの機能をより詳しくご紹介した「マイクロソフトボリュームライセンスサービスセンターユーザーガイド」(ユーザーガイド)「ソフトウェアアシュアランスクイックスタートガイド」(SA ガイド)、MSDN® サブスクリプション管理ガイド (MSDN ガイド)、そして、よく寄せられるご質問をまとめた質問集 (FAQ) など取り揃えています。サイトをご利用いただく中で、ご不明な点がございましたら、ユーザーガイド、FAQ をご覧ください。

## ユーザーガイド、SAガイド、MSDNガイド、FAQ をご覧になるには

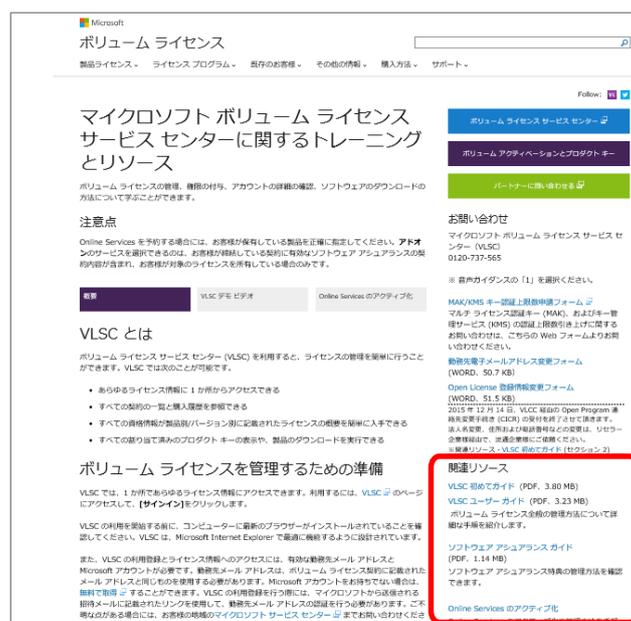
1 ボリュームライセンスホームページを開き、ページ上部の **[既存のお客様]** タブから **[ライセンス管理]** を選び、クリックします。

ボリュームライセンス ホームページ

<http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/>



2 「マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センターに関するトレーニングとリソース」ページが表示されます。このページの右側に表示される「関連リソース」欄から、ユーザーガイド、SAガイド、MSDNガイド、FAQ をご覧いただけます。



# ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) について

ボリュームライセンスサービスセンター (VLSC) を活用することで、

- 1 ボリューム ライセンスに関する情報にアクセスすることができます。
- 2 お客様が締結された契約の一覧およびご購入履歴を確認、参照することができます。
- 3 製品別およびバージョン別のライセンスの概要を確認、参照することができます。
- 4 プロダクト キーの表示と製品のダウンロードが行えます。

ボリュームライセンスサービスセンター (VLSC) とは、お客様にご購入いただいたマイクロソフトのソフトウェア資産を、オンラインで管理できるポータル サイトです。

シンプルな操作で、ソフトウェアのダウンロード、プロダクト キーの検索、VLSC でのアクセス権限の確認、ソフトウェアアシュアランス (SA) の各種特典の利用、ライセンス関連の情報およびトレーニング資料の取得など、ボリュームライセンスに関する作業をオンラインで一元管理することができます。

VLSC がお客様のライセンス管理をしっかりサポートします。ぜひご利用ください。

ボリュームライセンスサービスセンター (VLSC) URL

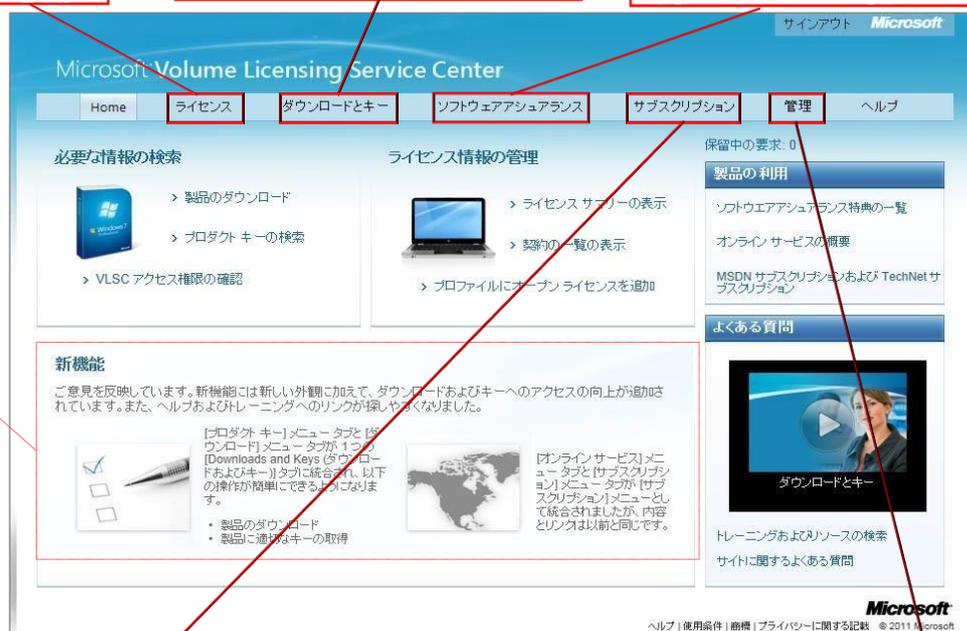
<https://www.microsoft.com/licensing/servicecenter>

**ライセンス**  
ライセンスの要約や  
契約の一覧を参照  
[操作方法⇒ [14 ページ](#)]

**ダウンロードとキー**  
製品のダウンロードや  
プロダクトキーの取得  
[操作方法⇒ [18 ページ](#)]

**ソフトウェアアシュアランス**  
ソフトウェアアシュアランス特典の  
有効化と管理  
[操作方法⇒ [20 ページ](#)]

**[新着情報]  
セクション**



**サブスクリプション**  
オンラインサービスやサブスクリプションの管理  
[操作方法⇒ [24 ページ](#)]

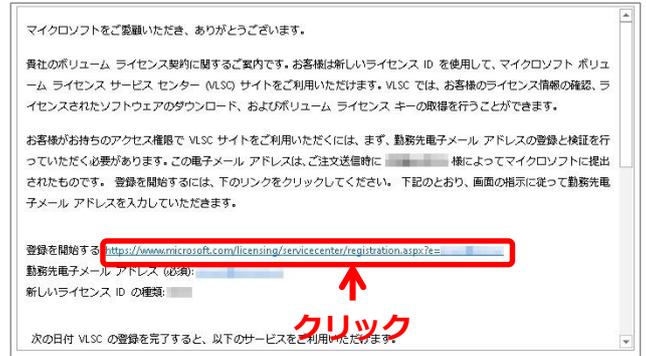
**管理**  
VLSC に関する設定やユーザー管理  
[操作方法⇒ [9 ページ](#)]

# 1 VLSC をお使いになる前に

ボリュームの観点から、登録ライセンスおよびライセンス情報へのアクセスを行う際にサービスセンター (VLSC) では、セキュリティ強化、個人情報保護、著作権は、必ず Microsoft アカウント (旧保護 Windows Live® ID) と勤務先電子メールアドレスが必要となります。初めて VLSC にアクセスする際は、この 2 つのメールアドレスを正しく関連づけて登録しなければなりません。

## 操作方法

**1** 新規契約を締結、またはオープン ライセンスを発注されたお客様には、件名:「マイクロソフト ボリューム ライセンス サービスセンター(VLSC) によろこそ」メールが送付されます。メールに記載されている URL にアクセスします。



**2** VLSC のメインページを開いて[サインイン] ボタンをクリックします。

ボリューム ライセンス サービスセンター (VLSC)  
<https://www.microsoft.com/Licensing/servicecenter>



**3** Microsoft アカウントでサインインします。

### 【Microsoft アカウントをお持ちの場合】

ページ右側の入力欄に、お持ちの Microsoft アカウント (メールアドレス) とパスワードを入力して、[サインイン] をクリックします。

### 【Microsoft アカウントをお持ちでない場合】

[新規登録] をクリックし、案内に従って Microsoft アカウントを新規作成してください (新規作成方法は [8 ページ](#) 参照)。

Microsoft アカウントの新規作成が完了したら、VLSC のメインページに戻り、サインインします。

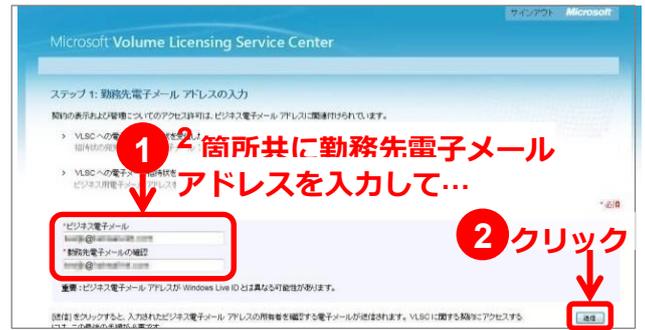
パスワードをお忘れの場合はこちらをクリック

Microsoft アカウント



一時使用コードとは、Microsoft アカウントでサインインする際、パスワードの代わりに使用できるコードです。共同利用のコンピューターからサインインする場合、一時使用コードを使用することでアカウント情報を保護できます。

**4** Microsoft アカウントでサインインすると、勤務先電子メール アドレスの入力が求められます。確認のため、2 か所に勤務先電子メール アドレスを入力し、**[送信]** をクリックします。



**[送信]** をクリックしたあとは、「ステップ 2：勤務先電子メール アドレスの確認画面」に切り替わります。



※ Microsoft アカウントと勤務先電子メールアドレスを同一にしていたらと、より管理が容易になります。

※ここで勤務先電子メールアドレスの入力を誤ると、VLSC 上で修正することができません。また、入力を 5 回間違えると、サインインしている Microsoft アカウントでは VLSC をご利用できなくなります。入力間違いがないか十分ご確認ください。

※勤務先電子メールアドレスとは、ボリュームライセンス契約の申し込み時に記載されたメールアドレスです。オープンライセンスの場合は「電子メールアドレス」、その他の契約の場合は「第二連絡先担当者」という項目があり、記載されたメールアドレスが勤務先電子メールアドレスとして設定されます。

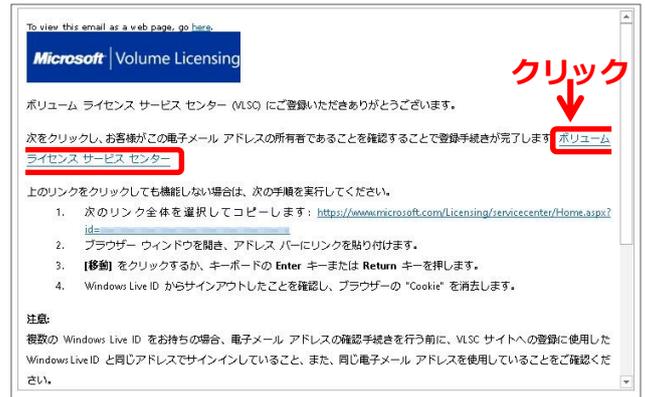
※契約の種類によって、その他「通知連絡先担当者」も該当する場合があります。

右記のようなメッセージが表示される場合には、ご購入の販売店に申請時のメール アドレスが間違いないかご確認ください。



**5** 勤務先電子メールアドレス宛に、VLSC から 登録確認のメールが配信されます。配信された確認メールには、VLSC のリンクが記載されていますので、このリンクをクリックします。

電子メールが配信されない場合は、迷惑メールの設定やその他のフィルター設定をご確認ください。



オープンライセンス、アカデミックオープンライセンス、ガバメント オープン ライセンスの場合には、初回のみ「利用条件の同意」画面が表示されます。お客様の氏名を入力の上 **[同意します]** ボタンをクリックしてください。



※ガバメントオープンライセンスもしくは寄贈プログラムの場合「言語」「使用国」で日本を選択できません。日本以外の国名をご選択ください。同意後の画面は日本語で表示されます。

**6** Microsoft アカウントがご契約上の勤務先電子メール アドレスと正しく関連付けられた場合、VLSC の登録手続きが完了し、VLSC のホームページにアクセスできるようになります。

これで、VLSC への初期登録は完了です。

次回から、Microsoft アカウントを使用してサインインすると、自動的にこのトップ ページに移動します。なお、今後、新たなボリューム ライセンス契約を締結する際には、勤務先電子メールアドレスを統一してご契約いただくと、自動的に新契約の内容も VLSC に表示されるようになります。



※ Microsoft アカウントは、サインインしていない期間が 1 年を超えると、自動的に失効されます。失効の際は、ご登録いただいた内容も閲覧できなくなりますので、こまめにサインインすることをおすすめします。

※ライセンス契約の購入が済んでいない場合、または、勤務先電子メールアドレスの入力を誤ったまま登録完了した場合は、VLSC にサインインしても契約内容を閲覧することはできません。

## Microsoft アカウントの新規作成方法

1 Microsoft アカウントをお持ちでない方は、VLSC サインイン画面の右下にある **[新規登録]** をクリックしてください。

Microsoft アカウントとしてご利用になりたいメールアドレスを入力してください。

また、その他必須項目もすべてご入力のうえ、

**[同意する]** ボタンをクリックしてください。

※新規メールアドレスを作成してアカウント登録を行った場合、こちらで登録完了となります。

VLSC メインページが表示されますので、引き続き、VLSC への初期登録を行ってください ([5 ページ参照](#))。

2 正常に登録が完了すると、確認ページが開き、入力したメールアドレス宛に確認メールが送信されます。

3 送信されたメールの **[(お客様のメールアドレス)の確認]** ボタンをクリックし、アカウントを有効にしてください。

4 アカウント登録確認ページに「確認できました」というメッセージが表示されます。

これで、Microsoft アカウントの登録は完了です。

The screenshot shows the Microsoft account registration page. It includes fields for name, birth date, gender, Microsoft account name, email address, password, and country. There are also checkboxes for terms and conditions and a 'Sign in' button.

The screenshot shows the Microsoft account confirmation page. It includes a message stating that the user's account is not yet verified and that they need to verify their email address. There is a 'Verify' button and a 'Resend email' button.

The screenshot shows an email from Microsoft Account Team. The subject is 'お使いのメールアドレスの確認' (Verify your email address). The body contains the text 'お使いのメールアドレスの確認' and a button labeled '確認' (Verify) which is highlighted with a red box and a red arrow pointing to it with the word 'クリック' (Click).

The screenshot shows the Microsoft account confirmation success page. It includes a message stating that the account has been verified and that the user can now use the service. There is a 'Sign in' button.

## 2 アクセス権限の申請と承認

VLSC サイトを利用するには、必ずアクセス権限が必要です。

権限は、いくつかの種類に分かれています。

VLSC 管理者は新たにユーザーを招待して特定のアクセス権限を与えたり、逆にユーザーから VLSC 管理者に対してアクセス権限を申請することも可能です。

ここでは、VLSC 管理者の定義および機能管理者との違いや、お客様に割り当てられたアクセス権限の表示方法、および、お客様ご自身または他のユーザーのアクセス権限の申請方法についてご紹介いたします。

### VLSC 管理者と機能管理者はアクセス権限が異なります

VLSC 管理者とは、ボリューム ライセンス契約の管理を VLSC 上で行う責任者で、VLSC 上で行えるすべてのアクセス権限を有しています。ボリューム ライセンス契約申し込み時に記載されたメール アドレスをお持ちの方には、VLSC 管理者権限が付与されます。

VLSC 管理者の権限を持つことができるのは、ボリューム ライセンス契約を締結された組織に所属する従業員、または組織が指定したパートナー、販売店に限られます。

各機能管理者は、VLSC 管理者とは異なり、VLSC の一部の操作に限定したアクセス権限を有する管理者を指します。

たとえば、ソフトウェア アシュアランス管理者はライセンス情報とソフトウェア アシュアランス特典のページにアクセスできますが、プロダクト キーのページにアクセスしたり、ソフトウェアをダウンロードしたりすることはできません。

VLSC に登録したユーザーは、登録が完了しただけでは、アクセス権限を得たことにはなりません。各機能を利用するためには、付与されているアクセス権限をご確認いただき、不足の場合は、必ず VLSC 管理者に対してアクセス権限の申請を行うようにしてください。

また、1 人のユーザーが各機能管理者を複数兼任することも可能です。その場合は、VLSC 管理者に対して必要とするアクセス権限をそれぞれ申請し、VLSC 管理者から承認を得る必要があります。

### VLSC 管理者とその他の機能管理者のアクセス権限の違い

	ユーザーの管理	ソフトウェアのダウンロード	プロダクトキーの表示	ライセンス情報の表示	ソフトウェアアシュアランス特典の管理	サブスクリプションの管理	オンラインサービスの管理	ヘルプ
VLSC 管理者	●	●	●	●	●	●	●	●
ダウンロード (管理者)		●						●
プロダクトキー (管理者)			●					●

ライセンス情報 (管理者)			●	表示のみ	表示のみ	表示のみ	●
ソフトウェアアシュ アランス管理者			●	●			●
サブスクリプション 管理者			●		●		●
オンラインサービス 管理者			●			●	●
オープンライセンス 追加の担当者	●	●	●	●	●		●

## VLSC 管理者は必要に応じて ユーザーにアクセス権限を付与してください

VLSC 管理者の設定が完了したら、VLSC 管理者は必要に応じてユーザーを登録し、各機能のアクセス権限付与を行ってください。

また、お客様が販売店にライセンス管理を委託する場合、VLSC 管理者が販売店に管理者権限を付与することで、お客様に代わってライセンス管理を行うこともできます。

### VLSC ご登録の流れ

#### ボリュームライセンス契約締結



VLSC 管理者が VLSC 登録についてのご案内を  
勤務先電子メールアドレスにて受信

([4ページ](#)参照)

メールに記載されているリンクから初期登録を  
実施



VLSC 管理者が、組織内の各担当者にアクセス  
権限を付与



各担当者は、招待メール受信後  
VLSC にアクセスし、登録



各担当者が、各機能の利用を開始

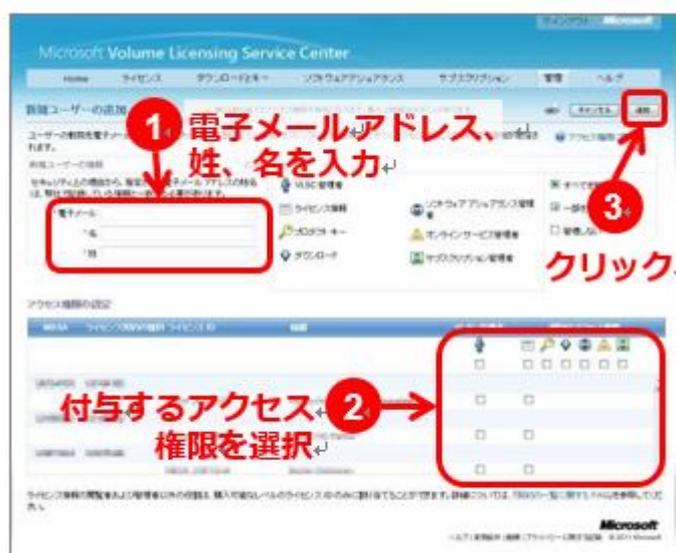
## VLSC 管理者によるユーザーへのアクセス権限追加方法

**1** 新しくユーザーを追加する際は、VLSC サイトの **[管理]** タブから **[新規ユーザーの追加]** ページを選びます。



**2** 新規ユーザーの情報として、追加するユーザーの電子メール アドレス、姓、名を入力します。次に、ライセンス ID に関連づけるアクセス権限を選択します。

必要事項の入力が終わりましたら、**[追加]** ボタンをクリックします。追加作業が完了すると、新規ユーザーの電子メール アドレス宛に招待メールが届きます。



**3** VLSC の招待メールを受け取った新規ユーザーは、受信したメールに記載されているリンク先をクリックすることで、VLSC へアクセスできます。新規ユーザーが VLSC 未登録の場合は、VLSC に新規登録いただきます（登録方法は [5 ページ](#) 参照）。

※アクセス権限が付与されてから反映されるまで、最大 48 時間程度かかる場合がございます。



これで、新規ユーザーが各機能のライセンス管理を行えるようになります。

## ユーザーから VLSC 管理者へのアクセス権限申請方法

**1** VLSC サイトにログインし、[管理] タブで [アクセス権限詳細] ページを選択します。

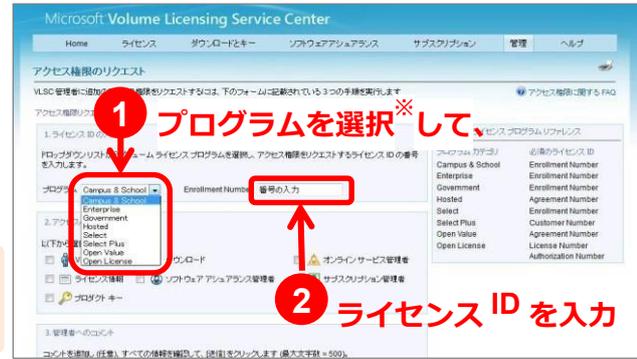
このページには、お客様のプロフィールに関連付けられたライセンス ID と各ライセンス ID に対するお客様のアクセス権限が表示されます。

新しいライセンス ID へのアクセス、またはお客様のプロフィールに関連付けられたライセンス ID へのアクセス権限の追加をリクエストするには、[追加のアクセス権限をリクエストする] をクリックして [アクセス権限のリクエスト] ページに移動します。

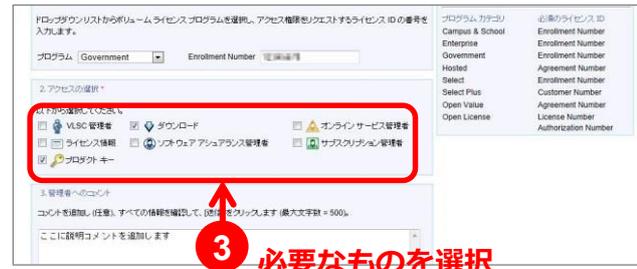


**2** リクエストをするには、リクエストフォームを使用して、リクエストするプログラム名とライセンス ID を入力します。  
 ここでの選択内容によって、入力が必要なフィールドが決まります。

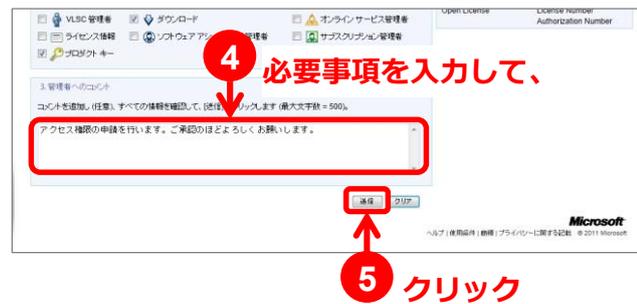
※オープンライセンスのみ締結されている場合は、他のボリュームライセンスプログラムは表示されません。



**3** 次に、入力したライセンス ID に関連付けられるアクセス権限を選択します。  
 ソフトウェア アシュアランス、オンライン サービス、およびサブスクリプションにおける管理者のアクセス権限については、ポップアップが表示されます。



**4** 他に特記事項がある場合は追加して、[送信] をクリックします。  
 リクエストの承認を受けるため、VLSC 管理者へ、保留中のリクエストがあることを通知する電子メールが送信されます。



**VLSC 管理者がユーザーのリクエストを承認すると、権限の追加が完了します。**

## 3 ライセンス情報の確認

ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) では、お客様が締結されている契約の概要や 一覧を確認することが可能です。また、**[契約の一覧]** で表示された各ライセンスのライセンス ID をクリックすることで、有効なライセンス数の詳細情報も参照可能となります。

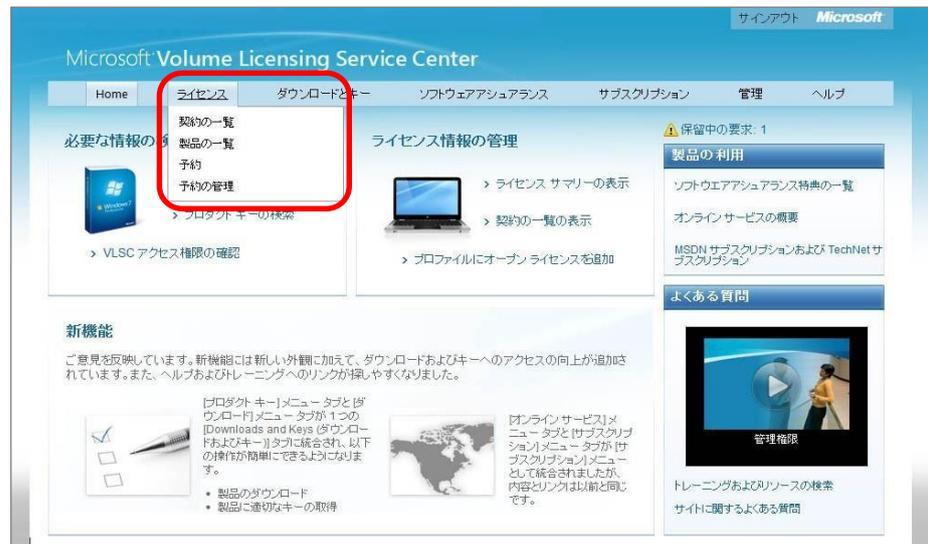
VLSC にサインインして、メインページ上の **[ライセンス]** タブを選択してください。

選択するとプルダウンでメニューが表示されます。

こちらから、以下のページを確認することができます。

※ **[予約]** ページ、**[予約の管理]** ページは、お客様の契約状況によっては表示されない場合があります。

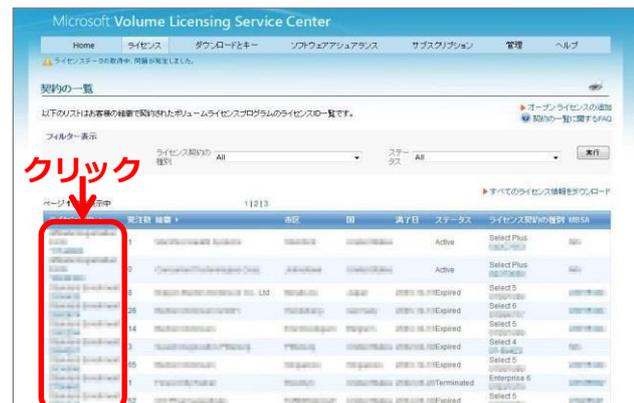
- **[契約の一覧]**
- **[製品の一覧]**
- **[予約]**
- **[予約]の管理**



### 契約情報の確認方法

**1** **[契約の一覧]** ページでは、お客様がご契約されたボリューム ライセンス プログラムのライセンス ID、発注数、契約満了日、契約状況 (ステータス)、ライセンス契約の種別等が表示されます。

**[ライセンス ID]** の欄に記載されている 7 桁または 8 桁の数字のリンクをクリックしていただくと、詳細ページが表示されます。

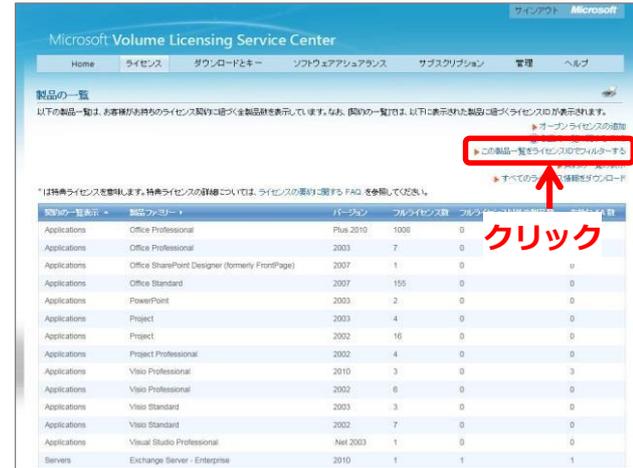


**2** この「パブリック カスタマー 詳細」ページでは、ご契約内容、連絡先、ライセンス、プロダクトキー、および発注確認を表示できます。また、MSDN 等のサブスクリプションを含む契約がある場合は、これらの契約を管理するためのリンクも表示されます。



**3** 「製品の一覧」ページでは、VLSC 上に登録している契約で、保有しているマイクロソフト製品の詳細情報が表示されます。

[この製品一覧をライセンス ID でフィルターする] をクリックすると、お客様のご契約いただいたライセンス ID の一覧が表示されます。



**4** この中で、特定の契約にひも付いた製品のみを一覧で表示させたい場合は、対象となるライセンス ID をチェックして、[要約の作成] ボタンをクリックしてください。ライセンス契約にひも付いた製品とライセンス数が表示されます



**5** 「製品の一覧」ページをエクスポートしたい場合は [すべてのライセンス情報をダウンロード] をクリックしてください。

クリックすると CSV ファイル形式の一覧表がダウンロードできます。保存した一覧表は Excel® などのソフトウェアでご利用いただけます。



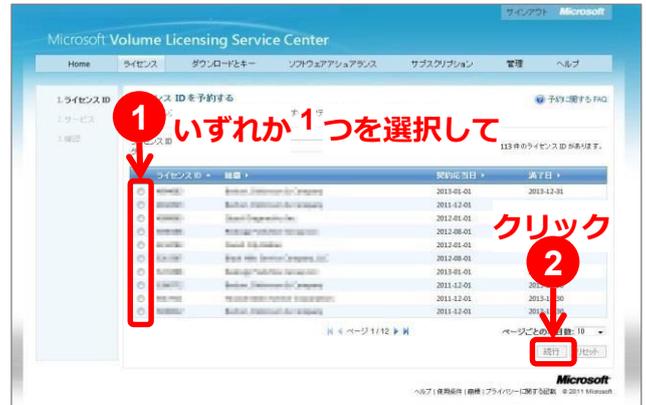
これで、契約情報の確認作業は完了です。

## オンラインサービスの予約方法

**1** [ライセンス ID を予約する] ページでは、オンラインサービスの予約を行うことができます。

※本機能は、予約可能な契約をお持ちの場合、表示されます。  
 ※このページ上で予約したオンラインサービスは、のちに正式発注いただく必要がございますのでご注意ください。

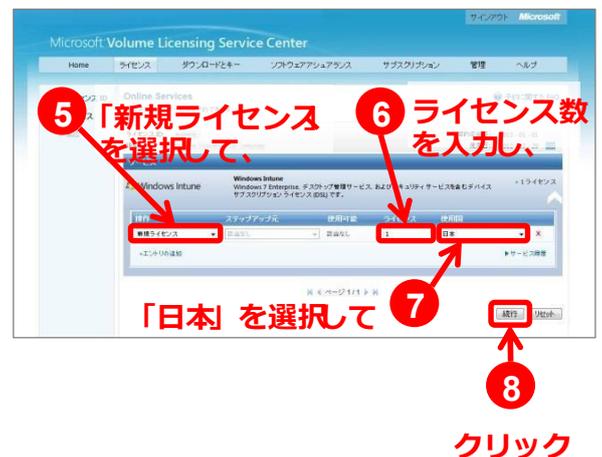
まず、予約を行うライセンス ID を選択し [続行] をクリックします。



**2** 次にオンライン予約の使用開始日を設定いたします。  
 希望される使用日をお選びいただき、[続行] をクリックします。



**3** 予約可能な オンライン サービスのリストが表示されます。  
 予約を行うオンライン サービス名をクリックし、操作から [新規ライセンス] を選択し、予約するライセンスの数を入力します。  
 入力が完了しましたら [続行] をクリックします。



**4** [予約の確認] ページが表示されます。予約された内容が表示されますので内容をご確認いただき、問題がなければ [予約の送信] をクリックします。  
 クリックすると [予約の確認] ポップアップが表示されます。サービス規約を一読のうえ、[予約の送信] をクリックします。



これで、オンライン サービスの予約は完了です

## 販売店様での作業

販売店様は、「オープン ライセンスの追加」機能を使用して、オープン ライセンスのお客様に代わってライセンスを管理するための、アクセス権限を申請することができます。

- ※この機能は、販売店様に管理者権限を付与するものではありません。
- ※登録販売店、オープンライセンスの所有者もしくはオープンライセンスの所有者から特定のアクセス権限を与えられているユーザーのいずれかである場合、この機能が使用できます。

- 1 ライセンス契約一覧を表示します。  
[オープン ライセンスの追加] をクリックします。



クリック

- 2 [オープン ライセンスの追加] ページが表示されます。

- (1) 初めてオープン ライセンスを追加する場合、「名」に販売店様の担当者名を入力します。
- (2) 初めてオープンライセンスを追加する場合、「姓」に販売店様の担当者の苗字を入力します。
- (3) 対象のオープン ライセンス番号を入力します。
- (4) 対象のオープン ライセンス認証番号を入力します。
- (5) 「私は…」のチェック ボックスをクリックして有効にします。
- (6) [送信] ボタンをクリックします。



2 チェック ボックスをオンにして…

3 クリック

ライセンスおよび認証番号が認証された場合、処理のためのリクエストが送信され、24 時間にリクエストが確認されることを示すメッセージが表示されます。

その後、電子メールが、登録しているそのライセンスの管理者に送信され、要求が通知されます。要求の処理には、最大 24 時間かかります。

複数のオープン ライセンスを追加する場合は、これらの手順を繰り返してください。

これで、オープン ライセンスの追加は完了です。

## 4 ソフトウェアとプロダクトキーのダウンロード

ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) では、お客様のご契約内容に基づいて、マイクロソフトが提供するソフトウェアのダウンロードを行うことができます。供終了している場合や、ご希望の言語等を取り揃えていない場合もございます。(製品によっては既に提。)

また、ボリューム ライセンス プロダクト キーの一覧も確認することができます。ここでは、VLSC を使用したソフトウェアおよびプロダクト キーのダウンロード方法をご紹介します。

### 操作方法

**1** VLSC にサインインして **[ダウンロードとキー]** タブを選択すると、**[ダウンロードとキー]** ページが表示されます。

ここで、ライセンスを取得しているソフトウェアのダウンロードやプロダクト キーの確認を行うことができます。



**2** **[フィルター]** セクションでは表示する製品を絞り込むことができます。入力ボックスに製品名の一部を入力すると、候補の製品名が表示されます。また、セクション内に記載されている製品名から絞り込むことも可能です。



**3** **[製品]** または **[説明]** のいずれかをクリックすると製品の説明と必要なシステム要件の情報が表示されます。

表示内容を閉じる際は、再度 **[製品]** **[説明]** のいずれかをクリックしてください。



**4** 製品のダウンロードを行う場合は、**[ダウンロード]** をクリックしてください。クリックすると製品のダウンロードに関する情報が表示されます。

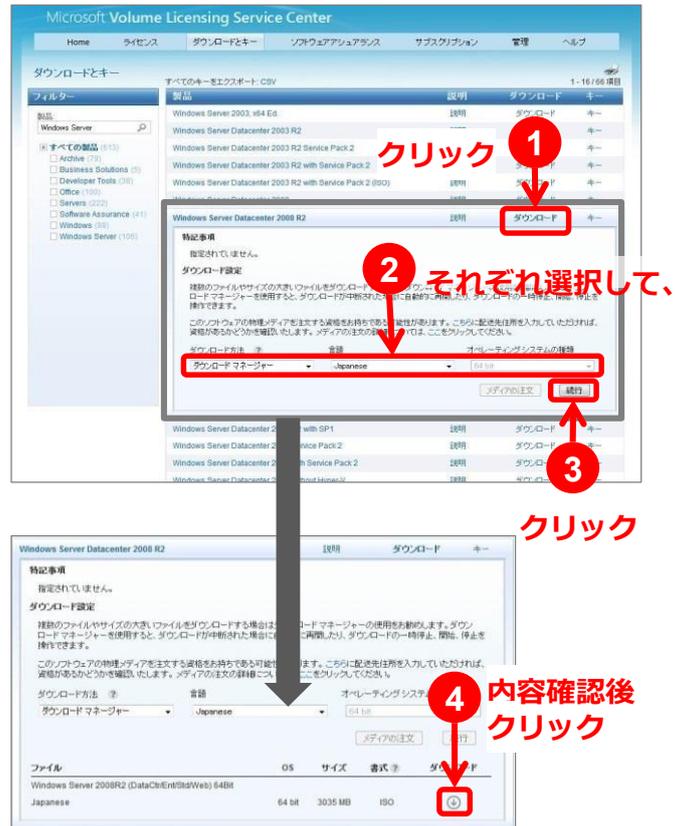
ダウンロード方法、言語、オペレーティング システムの種類を設定していただき、**[続行]** ボタンをクリックするとダウンロード ファイルが表示されます。

問題なければ矢印マークのボタンをクリックしてください。

これでダウンロードがスタートします。

なお、ダウンロード方法は、ダウンロード マネージャーと Web ブラウザーの 2 種類のご用意がありますが、ダウンロード マネージャーのご利用を推奨しています。

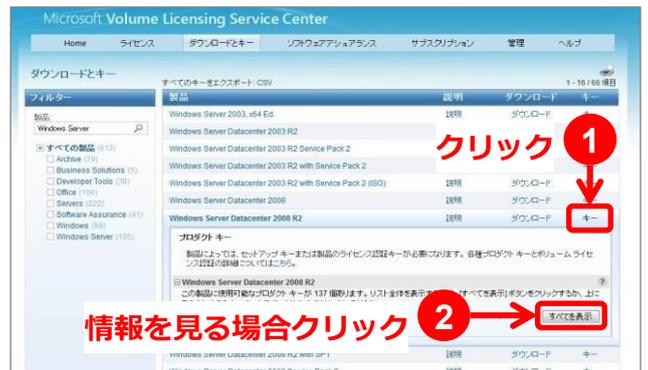
ダウンロードが完了すると、ファイル保存のメッセージが表示されます。



**5** プロダクト キーの取得を行う場合には、**[キー]** をクリックしてください。

セットアップ キーまたは製品のライセンス認証が必要なものについては、こちらからプロダクトキーを入手することができます。

クリックすると、その製品のプロダクト キーに関する情報が表示されます。



これで、ソフトウェアのダウンロードとプロダクト キーの確認作業は完了です。

## 5 ソフトウェアアシュアランス特典の有効化

ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) では、お客様が締結されたボリューム ライセンス契約に基づいて、ご利用可能なソフトウェア アシュアランス特典 (SA 特典) が一覧で表示されます。また、特典の詳細についてもご確認いただけます。

特典の中には、ご利用前に特典の有効化を行っていただくものがあります。特典のご利用を予定されている場合には、事前に有効化することをお勧めいたします。なお、特典の有効化を行うことで特典数が減少することはございません。ソフトウェア アシュアランス特典の有効化方法については、「ソフトウェア アシュアランス クイック スタート ガイド (SA ガイド)」の中で詳しくご紹介しています。ここでは、導入計画サービス (計画サービス) およびトレーニング受講券の有効化についてご説明します。

### 導入計画サービスの有効化と利用券の発行方法

導入計画サービスとは、マイクロソフト認定パートナーが提供するコンサルティング サービスです。お客様の利用環境にあわせて、最新ソフトウェア環境への移行、展開計画を支援します。

**1** VLSC にサインインして、メイン ページ上の **[ソフトウェア アシュアランス]** タブを選択してください。



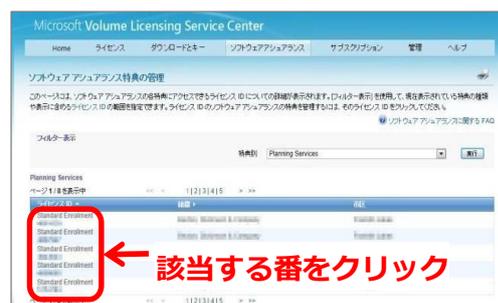
**2** **[ソフトウェア アシュアランスの一覧]** ページの **[特典]** の中から **[Planning Services (計画サービス)]** をクリックします。

※利用資格がない SA 特典の場合、「表示するデータがありません」と表示されます。



**3** **[ソフトウェア アシュアランス特典の管理]** のページでは、ライセンス ID ごとの利用資格の詳細が表示されます。

「ライセンス ID」列の該当する番号をクリックして、SA 特典サイトを開きます。ここから特典の有効化と管理を行うことができます。



**4** 【特典の要約】 ページが表示されたら、「有効化できる特典」から【計画サービス】をクリックします。

既に有効化されている場合は、「有効化された特典」に表示されます。この場合、再度有効化の必要はありません。有効化を行うには必要事項を入力し、【利用権の割り当ての確定】 ボタンを押します。



※ここで入力した内容は実際の利用券には反映されません。  
あくまで有効化をするために文字入力が必要です。

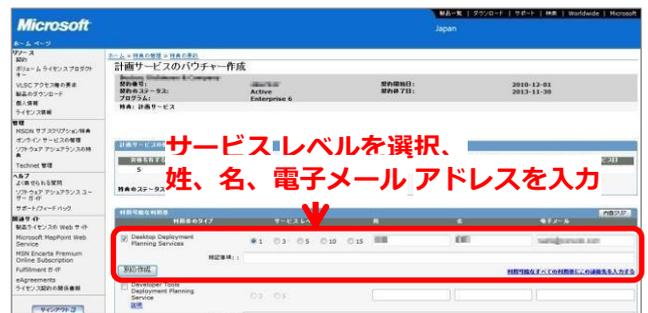
これで、特典の有効化が完了します。

導入計画サービスのご利用にあたっては、さらに利用券の作成が必要です。

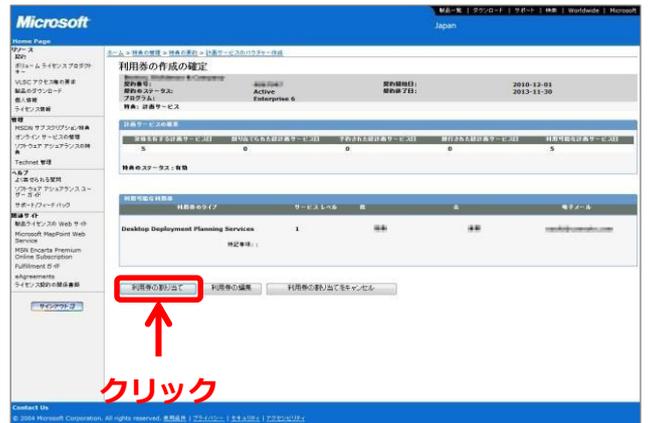
**5** 利用券を作成するには「特典の要約」画面で【計画サービスのバウチャーの作成】をクリックして表示される「特典の詳細」画面で、【計画サービスのバウチャーの作成】をクリックします。



**6** 【計画サービスのバウチャー作成】 ページで利用券の作成を行います。利用したいサービスのチェック ボックスをクリックし、サービス レベル (サービスの日数) と、特典を利用するユーザーの姓、名、電子メールアドレスを入力します。入力が完了しましたら、【利用券の割り当ての確定】ボタンをクリックします。



**7** 利用券の作成にあたって、選択、入力いただいた情報が表示されます。この内容で利用券を作成する場合は【利用券の割り当て】 ボタンをクリックしてください。情報を変更する場合は【利用券の編集】 ボタンをクリックいただければ、再度、選択、入力することが可能です。



これで、利用券発行の手続きは完了です。

登録が完了すると、電子メールにて、特典利用者の方へ特典のご利用に関するご案内が届きます。特典利用者の方は、電子メールに記載の案内に従って、特典をご利用下さい。

- ※利用券が作成されると、そのサービスレベル (サービスの日数) が確定されます。
- ※お客様が利用券の作成後に該当するソフトウェアを追加購入されても、作成された利用券のサービスレベルは変わりません。
- ※サービスレベルを変更する場合には、まだ利用されていない (利用券を引き換えられていない) 利用券を一度取り消して、新たに作成する必要があります。利用券の取り消しについては SA ガイドをご参照ください。

# トレーニング受講券の有効化と利用券の発行方法

トレーニング受講券とは、IT 技術者や開発者を対象とした専門的なトレーニングが受講できるサービスです。マイクロソフト認定ラーニングソリューションパートナー (CPLS) が提供する技術トレーニング (講師による指導付き) の中から、選択したコースを受講できます。簡単なプロセスで、受講券の作成と引き替えを行うことができます。

トレーニング受講券を作成する前に、以下のサイトを参照して受講したいコースの情報を確認してください。

マイクロソフト認定ラーニングソリューションパートナー (CPLS)

<https://www.microsoft.com/learning/ja-jp/local/Training/msulist.aspx>

提供コース

<http://www.microsoft.com/ja-jp/learning/Training/msulist.aspx>

## 1

まずトレーニング受講券の有効化を行います。

[ソフトウェア アシュアランス] タブを選択し、[Training Vouchers (トレーニング受講券)] をクリックして、「ソフトウェア アシュアランス特典の管理」ページを開きます。

※利用資格がない SA 特典の場合、「表示するデータがありません」と表示されます。



## 2

ライセンス ID ごとのソフトウェア アシュアランス利用資格の詳細が表示されます。「ライセンス ID」列の該当番号のリンクをクリックして、SA 特典サイトを開きます。



## 3

「特典の要約」ページが表示されたら、「有効化できる特典」から [トレーニング受講券] をクリックします。既に有効化されている場合は、「有効化された特典」部分に表示されます。この場合、再度有効化の必要はありません。



**4** 「特典の有効化」ページから **[特典の有効化]** をクリックします。さらに、「既に有効化されています」というメッセージが表示されるので、**[OK]** ボタンをクリックします。

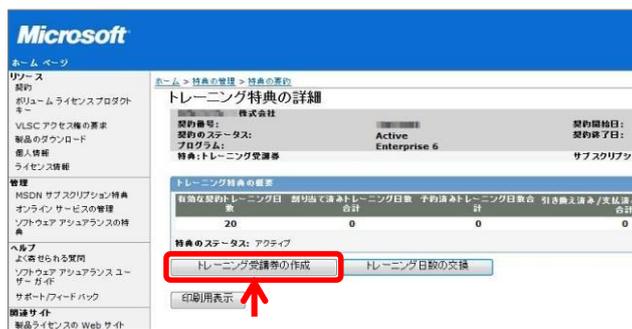
これで、有効化の手続きは完了です。

続いて、利用券の発行を行います。



クリック

**5** 「特典の要約」ページの **[トレーニング受講券]** をクリックし、「トレーニング特典の詳細」画面を開いて、**[トレーニング受講券の作成]** をクリックします。



クリック

**6** 実際にトレーニング コースを受ける受講者の姓、名、電子メールアドレス、コース日数を入力して、**[受講券の追加]** をクリックし、追加されたコース受講者を確認します。

※必要に応じて、コース受講者を複数追加することも可能です。



クリック

**7** **[受講券一覧の送信]** をクリックします。

これで、受講券の作成手続きは完了です。受講券の作成手続きが完了すると、電子メールにて、コース受講者の方へ受講に関するご案内が届きます。コース受講者の方は、電子メールに記載された案内に従って、各トレーニング コースを受講して下さい。

※受講券はキャンセルすることも可能です。キャンセルの詳細は SA ガイドをご覧ください。



クリック

24 x 7 の技術サポートや自宅使用プログラム、E-Learning など、他の特典有効化と利用方法については SA ガイド をご参照ください。



# 新しいサブスクライバーの割り当て

**1** 新しいサブスクライバーを追加するには、[MSDN サブスクリプションの管理] ページで [サブスクリプションの割り当て] タブを選択します。

**2** 次にサブスクライバーのサブスクリプションレベルを選択します。  
ドロップダウンから該当するサブスクリプションを選択してください。

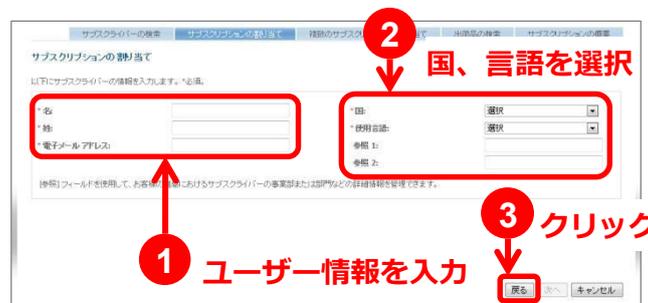
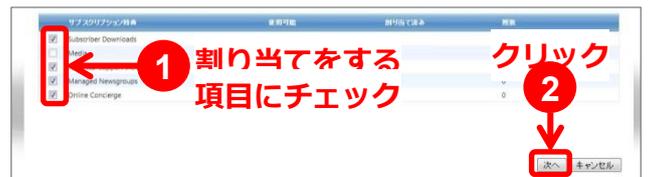
選択後、サブスクリプション特典が表示されます。  
割り当てが必要な特典を選択して、[次へ] をクリックします。

**3** 割り当てるサブスクライバーの姓、名、電子メールアドレスを入力し、国、使用言語を選択します。  
入力後、[次へ] をクリックします。

**4** 入力した情報およびサブスクリプションの詳細を確認します。  
必要に応じて [編集] ボタンから編集が可能です。すべての情報が正しいと確認できたら、[完了] をクリックします。

**5** クリック後、サブスクライバーの検索画面に戻ります。  
結果のパートに「サブスクライバー (お客様の姓名) は正常に追加されました。」というメッセージが表示され、新しいサブスクライバーが一番上の行に表示されます。  
その後、割り当てられた新しいサブスクライバー宛に、有効化の招待メールが送信されます。

これで、新しいサブスクライバーの割り当ては完了です。



## ボリュームライセンスプログラムに関するお問い合わせ先

ボリュームライセンスプログラム全般に関して、購入方法やポリシーに関するご質問ならびにボリュームライセンスサービスセンターなどの Web ツールの使用方法に関するお問い合わせ

お電話で問い合わせ

ボリューム ライセンス コール センター(VLCC)  
**0120-737-565**

受付時間: 9:00~17:30 (土日祝日、弊社指定休業日を除く)

Web ツールのご利用方法、ボリュームライセンスプロダクトキーの確認やソフトウェアアシュランス特典などに関するお問い合わせ: 音声ガイダンスに従って、電話機のボタンの [1] を押してください。

ボリュームライセンスプログラムに関するお問い合わせ、キャンペーンやセミナーについて:  
音声ガイダンスに従って電話機のボタンの [2] を押してください。

製品技術サポート窓口の電話番号ご案内: 音声ガイダンスに従って、電話機のボタンの [9] を押してください。  
※番号案内のみとなり、転送はしておりません。専用窓口へのおかけ直しをお願いいたします。

インターネットで問い合わせ

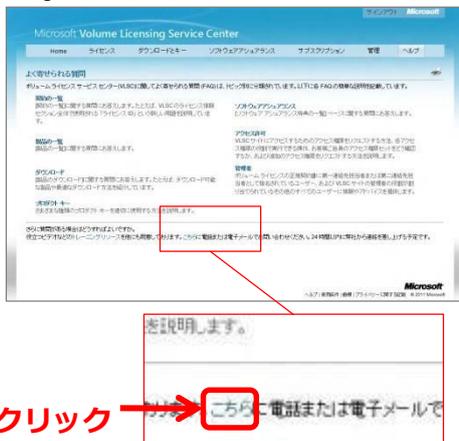
VLSC サイトお問い合わせページ

下記の手順でお問い合わせページにアクセスの上、ご連絡ください。

1 ログイン後メニューバーの [ヘルプ] をクリック。



2 FAQ ページ下部の文中の [こちら] をクリック。



3 世界地図が表示されたら、地図上のアジア エリアをクリック



4 プルダウン メニューから「日本語」を選択。



ページの右側に日本のサポート情報が表示されます。

マイクロソフトボリュームライセンスプログラムに関するすべての情報はこちら <http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing>

©2015 Microsoft Corporation. All rights reserved. ※Microsoft、Windows、Excel、Expression、MSDN、Windows Live は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ※その他、記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※このカタログの内容は、2015年10月現在のものです。 ※内容については予告なく変更することがあります。

製品に関するお問い合わせは次のインフォメーションをご利用ください。

■インターネットホームページ <http://www.microsoft.com/japan/>

■マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター 0120-41-6755 (9:00 ~ 17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます) ※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

ご購入に関するお問い合わせはマイクロソフト認定パートナーへ

■マイクロソフト認定パートナー <http://www.microsoft.com/ja-jp/partner/default.aspx>



日本マイクロソフト株式会社

〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー